

事務事業評価シート

(H.29)No.	2255	(H.28)No.	1305
-----------	------	-----------	------

事務事業名	成年後見制度法人後見支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	172013
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	地域生活支援事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者自立支援費	成年後見制度法人後見支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	2	障害者福祉
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
成年後見制度における後見等の業務を適正に行うことのできる法人を確保できる体制を整備するとともに、市民後見の活用も含めた法人後見の活動を支援することで、障害者の権利擁護を図る。
事業内容
○事業委託による実施(委託先:名張市社会福祉協議会) ・法人後見実施のための研修 ・成人後見の活動を安定的に実施するための組織体制の構築等

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
			H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	成年後見制度法人後見支援事業委託料 300千円		成年後見制度法人後見支援事業委託料 300千円	成年後見制度法人後見支援事業委託料 300千円	成年後見制度法人後見支援事業委託料 300千円

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		300千円		300千円	300千円	300千円	300千円
内訳(千円)	国・県支出金	92		110	110	110	110
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	208	0	190	190	190	190
人工数	職員	0.03人		0.09人	0.09人	0.09人	0.09人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	225千円	0千円	675千円	675千円	675千円	675千円
①+②総事業費	0千円	525千円	0千円	975千円	975千円	975千円	975千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
名張市社会福祉協議会に事業委託し、研修会を実施し、法人後見について法人後見制度の概要や実践発表を通じて考え、法人後見の啓発を行った。障害者福祉の向上を図っていく。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) 今後は弁護士、司法書士、学識経験者等の専門職により、法人後見団体が困難事例等に円滑に対応できるための支援体制の構築が必要。 国の地域生活支援事業の必須事業であり、支援体制の構築により、障害者の権利擁護を図る。今後、計画策定が求められており、親亡き後の後見について家族会との協議を進める必要がある。	6. 事務事業の取組に関する市の計画 (今後、計画書作成が義務付けられる)